

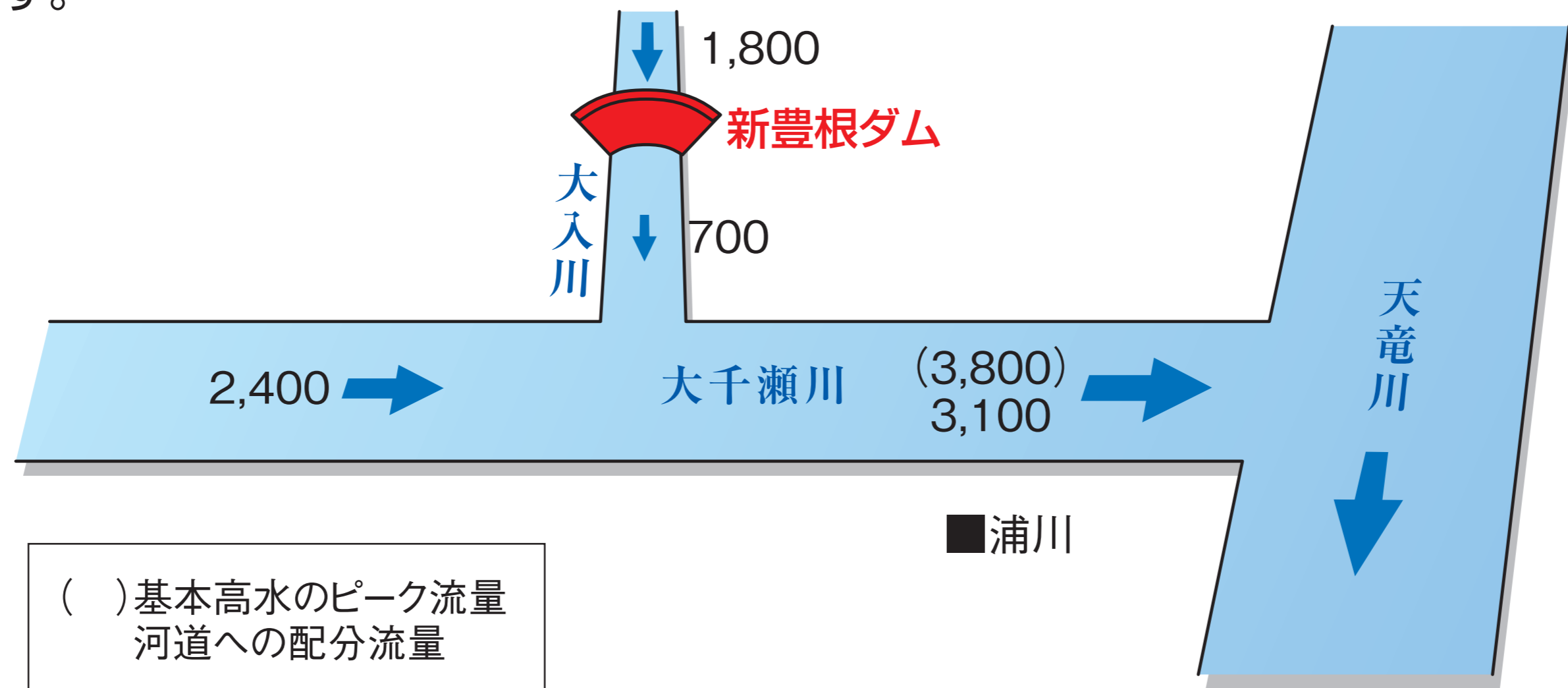
# SHINTOYONE DAM

## ぼうさいそうさ 防災操作計画

### 新豊根ダムの

### 大干瀬川計画高水流量図 (単位:m<sup>3</sup>/s)

ダム地点における計画高水流量1,800m<sup>3</sup>/sを一定率一定量放流方式により700m<sup>3</sup>/sに調節し、浦川地点の基本高水流量3,800m<sup>3</sup>/sを3,100m<sup>3</sup>/sに低減させる計画となっています。



### 防災操作計画図

洪水によりダムへの流入量が300m<sup>3</sup>/sに達した時点から、流入量の一部をダムに貯める防災操作を開始します。その後、流入量に応じて一定率に放流量を増加させていきます。流入量が1,800m<sup>3</sup>/sに達した時点からは700m<sup>3</sup>/sの一定量で放流を行い、残りをダムに貯めます。洪水が過ぎ去り流入量が700m<sup>3</sup>/s以下に減少したら、下流河川の状況を見ながら700m<sup>3</sup>/sを上限として流入量より多く放流を行い、次の洪水に備えます。

